



2021年3月16日

各 位

会 社 名 株式会社キャリアデザインセンター
 代 表 者 名 代表取締役社長兼会長 多田 弘實
 (コード番号：2410 東証第一部)
 問 合 せ 先 取締役経営企画局長 西山 裕
 (TEL：03-3560-1601)

第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年11月11日に公表しました2021年9月期第2四半期連結累計期間（2020年10月1日～2021年3月31日）及び通期連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

① 2021年9月期 第2四半期連結累計期間 連結業績予想の修正（2020年10月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,132	百万円 △466	百万円 △454	百万円 △501	円 銭 △74.23
今回発表予想（B）	5,700	84	100	52	7.74
増減額（B－A）	568	550	554	553	81.97
増減率（％）	11.1％	－	－	－	－
（ご参考）前期第2四半期実績 （2020年9月期第2四半期）	6,086	353	358	237	35.24

② 2021年9月期 通期連結業績予想の修正（2020年10月1日～2021年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 10,841	百万円 △380	百万円 △370	百万円 △482	円 銭 △71.50
今回発表予想（B）	11,700	184	200	85	12.74
増減額（B－A）	859	564	570	567	84.24
増減率（％）	7.9％	－	－	－	－
（ご参考）前期通期実績 （2020年9月期通期）	11,021	△244	△219	△169	△25.13

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、2021年1月7日に新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言が発令されたことにより、当社グループにおける業績影響が不確実な状況となりましたが、想定していたよりも業績影響は軽微であり、IT業界を中心に採用需要は回復基調を示しております。特にメディアの「エンジニア」マーケットを中心に新規の案件開拓強化を進めたことにより、各事業における取引社数が増加し、売上高は計画を大幅に上回って推移しております。

一方、コスト面においては、今期は広告宣伝費を大幅に抑制する計画としておりましたが、売上高が計画を上回って推移していることから、上半期において約1億円の追加投資を実施し、登録者の獲得を強化することにより業績の回復を図って参りました。

以上の結果、期初の業績予想では赤字の計画を公表しておりましたが、売上高及び各段階損益は大幅に改善したことにより、黒字化を実現する見込みであります。

通期の業績予想につきましても、当第3四半期以降も依然として先行き不透明な状況ではありますが、当第2四半期連結累計期間におけるマーケット環境が改善傾向を示していることや、当社グループにおける売上高の改善施策をより強化していくことで、売上高については今後も期初の業績予想を上回って推移すると見込んでおります。

また、当第2四半期において実施した登録者の獲得施策は順調に推移しており、当第3四半期以降においてもこの水準を維持していくため、引き続き登録者の獲得を強化して参ります。当第3四半期においては従来の広告宣伝に加え、テレビCM等の大規模な広告宣伝の実施を検討しており、これらの先行投資を強化することで、売上高の回復をより一層進め、通期においても黒字化を実現できるよう努めて参ります。

なお、今後も新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響、及びそれに伴う景気動向を注視しつつ事業運営に努め、業績予想に変動があった場合には速やかに公表して参ります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上